

職種別被服（ユニフォーム）仕様					別表
職種	医師		看護師	医療技術職	ホスピタルヘルパー・その他
職種別コンセプト	大阪を代表する医療機関の医師として、高度医療に携わる品格と誇りが感じられるユニフォーム		「凛と、やさしく」 1.大阪を代表する医療機関としての信頼感と、看護師としての「温かさ」を両立したユニフォーム 2.着ることで働く誇りと、この病院で働きたいというモチベーションにつながるユニフォーム	多様な医療技術職員が業務するにあたり安全快適かつ機能性があり、モチベーションを持って働くことができるユニフォーム	業務をするにあたり安全快適で機能性があり病院機構として品位を持つユニフォーム
上着	形状	スクラブ(かぶり型)		スクラブ（ファスナー型）（I型からBOX型の洗練されたシルエット） ※ファスナーについては男性が右側、女性は左側の仕様とすること ※3職種については同一形状とすること	
	カラー	ネイビー		ネイビー、ホワイト（2色展開仕様）	ネイビー ラベンダー、ライトブルー（夜間用）
	生地	織物素材やニット素材など素材を問わず、最低5年間使用を想定し上質感を保ちつつも、軽量かつ通気性、吸収性のあるストレッチ感のある生地			
	その他	・左袖付近に大阪市民病院機構のシンボルマークの刺繍（サイズに合わせてタテ3.5cm～5cm、ヨコ8.5cm～10cm程度の範囲）を入れること	・左袖付近に大阪市民病院機構のシンボルマークの刺繍（サイズに合わせてタテ3.5cm～5cm、ヨコ8.5cm～10cm程度の範囲）を入れること ・左胸・左右腰部に機能性の高いポケットを備えること。スマホポケットやインク染み防止に対応した機能を備えること ・ウエスト部分に機能性が高いループ（左右）を備えること ・背面首元にストラップ留めフラッグを備えること	・両色（ネイビー・白）で統一感のあるデザインであること ・両色とも単色カラーではなく、襟の内側や袖口あたりに細いライン、またはポケットのラインやループなどのパイピング等に、ネイビーの生地にはシルバー、ホワイトの生地にはネイビーを使用し、両色の生地に控えめな差し色としてシルバーピンクを用いて、シンプルかつ、バランスのとれた全体のデザインであること ・左右の袖部分は折り返して使用することができ、両色とも同じカラーを取り入れること	・単色カラーではなく、肩・袖・ポケットなどにワインレッド系統色のワンポイントラインなどを使用し、アクセントのあるバランスのとれたデザインであること ※医療技術職については、ワインレッド系統以外の色も含め、職種別のワンポイントラインの色分けを選定後に行う可能性があります
ズボン	形状	男性用：前ファスナー付・総ゴム 女性用：前ファスナー無し・総ゴム・紐付き（紐は脱着に支障のない、使い易い形状のものを採用すること）			
	カラー	ネイビー （上着と同色にすること）		ネイビー	
	生地	織物素材やニット素材など素材を問わず、最低5年間の使用を想定し上質感を保ちつつも、軽量かつ通気性、吸収性のあるストレッチ感のある生地			
	その他	男性用：前腰、後腰に機能性の高いポケットを備えること 女性用：前腰に機能性の高いポケットを備えること マタニティ（M～LLサイズ）にも対応すること			
診察着・防寒衣	形状	診察着（コートタイプ、プレザータイプの2種類）		防寒衣（ブルゾン形状）	
	カラー	ホワイト			
	生地	織物素材、ニット素材問わず、最低5年間の使用を想定し上質感を保ちつつも、軽量かつ動きやすい生地		保温性があり、ストレッチ素材で動きやすいもの	
	その他	・左袖付近に大阪市民病院機構のシンボルマークの刺繍（サイズに合わせてタテ3.5cm～5cm、ヨコ8.5cm～10cm程度の範囲）を入れること ・上質感のあるすっきりとしたデザイン ・胸ポケット・腰ポケット（左右）等の機能性が高いポケットを備えること ・動きやすさを考慮しセンターベント仕様などを取り入れること ・袖口はボタン無し仕様とし、折り返しが可能な仕様とすること	・左袖付近に大阪市民病院機構のシンボルマークの刺繍（サイズに合わせてタテ3.5cm～5cm、ヨコ8.5cm～10cm程度の範囲）を入れること ・上着が隠れる長めの着丈であること ・腰ポケット（左右）等の機能性が高いポケットを備えること ・単色カラーではなく、シンプル感のなかにもパイピング等をワンポイントに使用し、スクラブ、ズボンとの組み合わせに調和するデザインであること		